

特定非営利活動法人



NPO法人サンカクシャ活動紹介





若者が安心して生き抜いていける社会をつくる

名称 特定非営利活動法人サンカクシャ

設立 2019年5月24日

所在地 東京都豊島区上池袋4-35-12

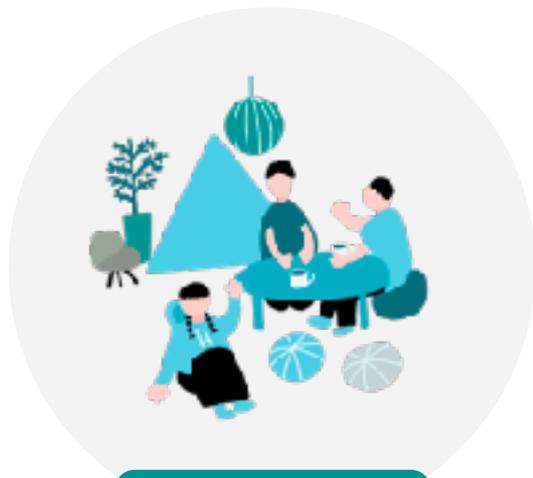
代表者 代表理事 荒井佑介

活動内容 親を頼れない若者のための居場所作り、仕事、住まいのサポートを250名（実数）の若者に提供

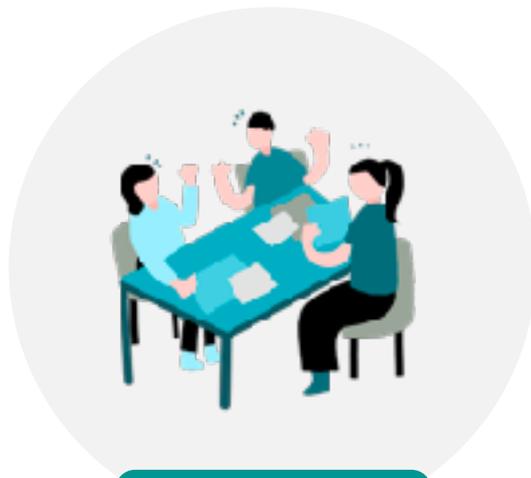
従業員 24名（業務委託含む）

予算規模 2022年度 経常収益62,888,654円

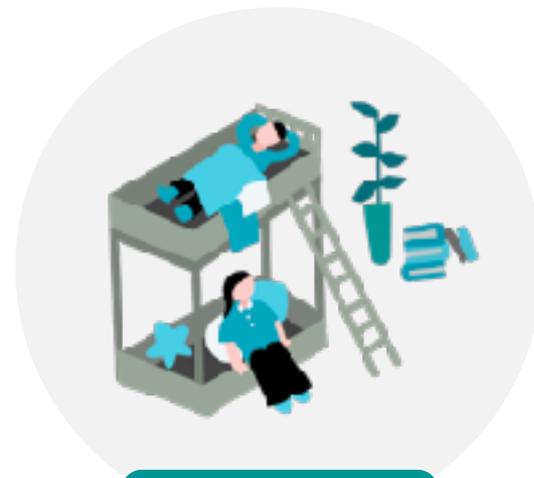
2022年度 経常費用79,781,406円



居場所



仕事



住まい

若者の孤立

親を頼れない若者の特徴



暴力

社会的養護

無関心

家に居場所がない



親がそもそもいない / いても頼ることができない



何かに取り組む意欲がなくなる



人と関わるのが怖くなる

支援が届きにくくなり、孤立しやすい

若者の孤立



家族形態

核家族世帯の比率：54.2% (R3)
単独世帯の比率：38.1% (R3)

核家族、単身世帯が92.3%



虐待

年間219,170件 (R4)

虐待相談対応件数が過去最多



雇用状況

非正規雇用の比率
1984年15.9% → 2022年36.9%

非正規雇用の割合増加

サンカクシャのターゲット

全国に**145**万人が誰にも相談できない

全国に**22**万人が
どこにも居場所がない

※1 こども家庭庁令和4年度 児童相談所における児童虐待相談対応件数(速報値)、※2 R2年国勢調査を参照

※3 ※4 令和4年版子供・若者白書子供・若者インデックスボード ver.4.0、15歳から24歳人口は令和5年総務省統計局人口推計を参照

相談できる人がいない若者12.4% (2022年) R5年15歳から24歳までの人口約1,170万人

どこにも居場所がない若者1.9% (2022年) R5年15歳から24歳までの人口約1,170万人

若者を取り巻く社会背景

親の雇用の不安定化

- ・非正規雇用の増加により親の経済状態が不安定に

暴力、ネグレクトなどの虐待

- ・貧困や親のストレス、親の育った環境などで自己のストレスを子どもに向ける

核家族化や地域の支えあいがない

- ・家庭が閉鎖的になり、みまもってくれる親戚や近所のおじさんおばさんがいない

公的支援への相談

- ・公的支援の存在を知らない、役所の硬直的な対応、大人への不信感から頼れる人がいない

若者の孤立 家出

- ・行き場がない、誰にも相談できない若者が居場所を求めて、ト一横キッズ、グリ下に
⇒闇バイト、風俗、性犯罪被害、多重債務、自殺未遂、うつ など複合的に深刻な状態に

更なる社会の不安定化

- ・生活保護等社会保障費の増加による財政の悪化
- ・自殺や犯罪・闇バイトの増加、治安の悪化
- ・人手不足の中、就労人材の逸失

社会的支援から取り残される15歳～25歳の若者

概略図

年齢

5～10歳

15歳

18歳

20歳

22歳

25歳

30歳

支援施策

自治体による
支援

不登校支援・SSW・
YSW

民間による
支援

子ども食堂・
居場所・学習支援

生活困窮者
支援

子ども食堂・学習支
援

就労支援

就労支援

社会的養護

児童養護施設・自立援助ホーム・アフター
ケア等

公的支援・民間支援の
空白地帯

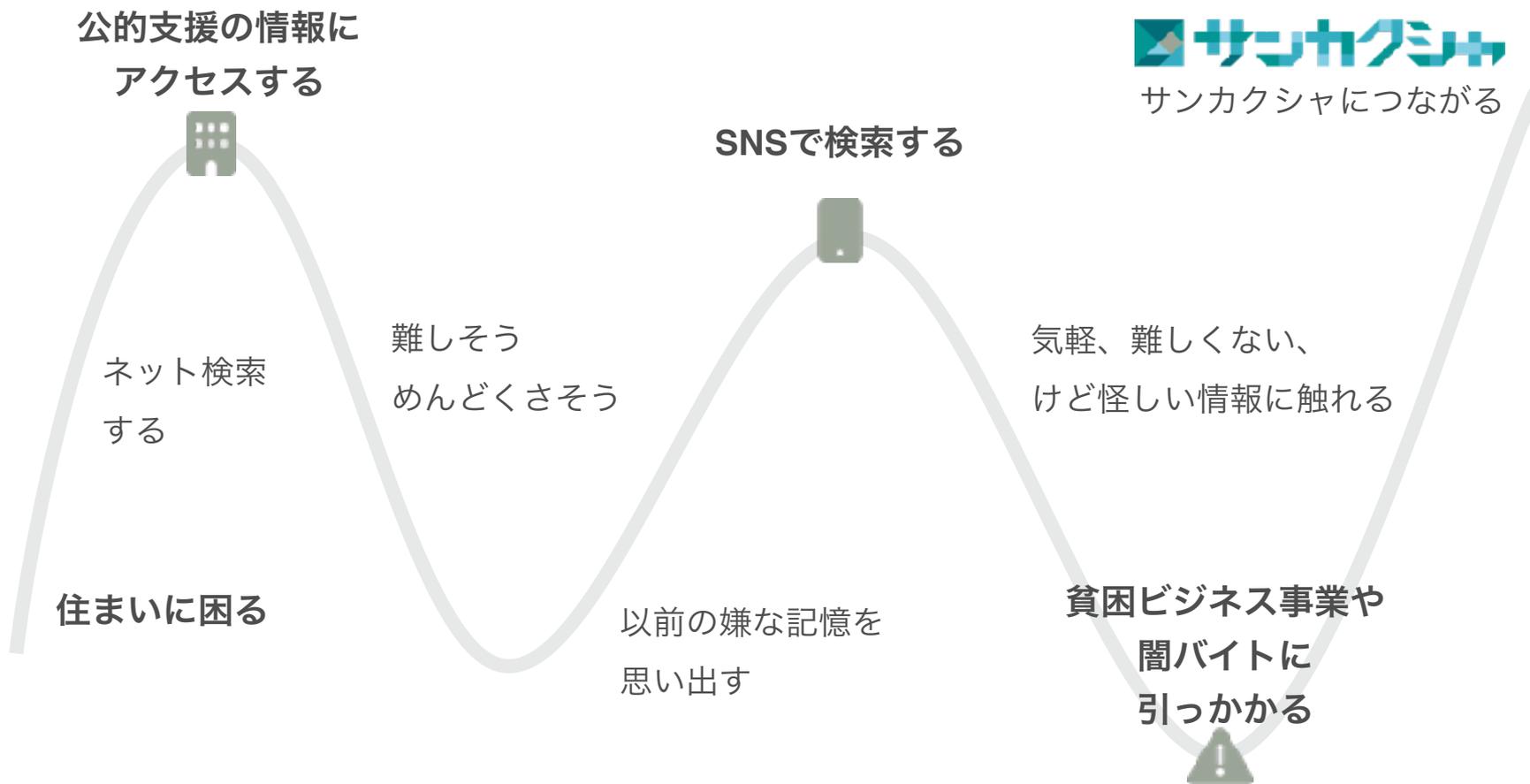
年齢だけで自己責任と
扱われているが、社会
ルールや一般教養・コ
ミュニケーションを学ぶ
機会を奪われた人たち

親の代わりに社会で若
者を育てるような伴走
支援が必要

サポステ・
ハローワーク

若者へのアウトリーチが必要な背景

繋がった若者にヒアリングした一例



公的支援が少ないために、貧困ビジネス事業などが若者を搾取している構造がある

若者の支援する5つのステップ

若者が安心して生き抜いていける社会をつくる



居場所事業

サリタノキヤ

- ✓ 豊島区上池袋4丁目
- ✓ 毎週火曜・水曜・木曜・土曜日14時～21時まで
- ✓ イケア・ジャパンより内装の提案と家具の寄贈
- ✓ 年間のべ1,300名が利用(実数95名)

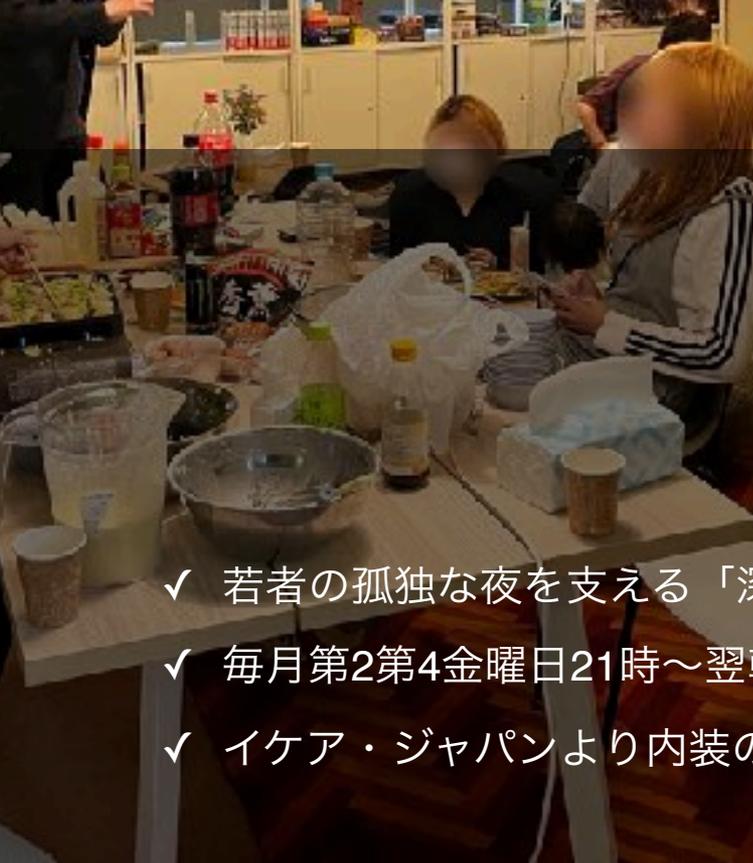
サソトハキキ



サソトハキキ



居場所事業



- ✓ 若者の孤独な夜を支える「深夜の居場所」ヨルキチ
- ✓ 毎月第2第4金曜日21時～翌朝まで
- ✓ イケア・ジャパンより内装の提案と家具の寄贈

ゲームを活用した若者支援



- ✓ サンカクキチ内にゲーミングPCを8台設置
- ✓ 株式会社サイコム様よりPC8台無償提供
- ✓ オンラインゲームでの相談支援の実施

 居住支援事業

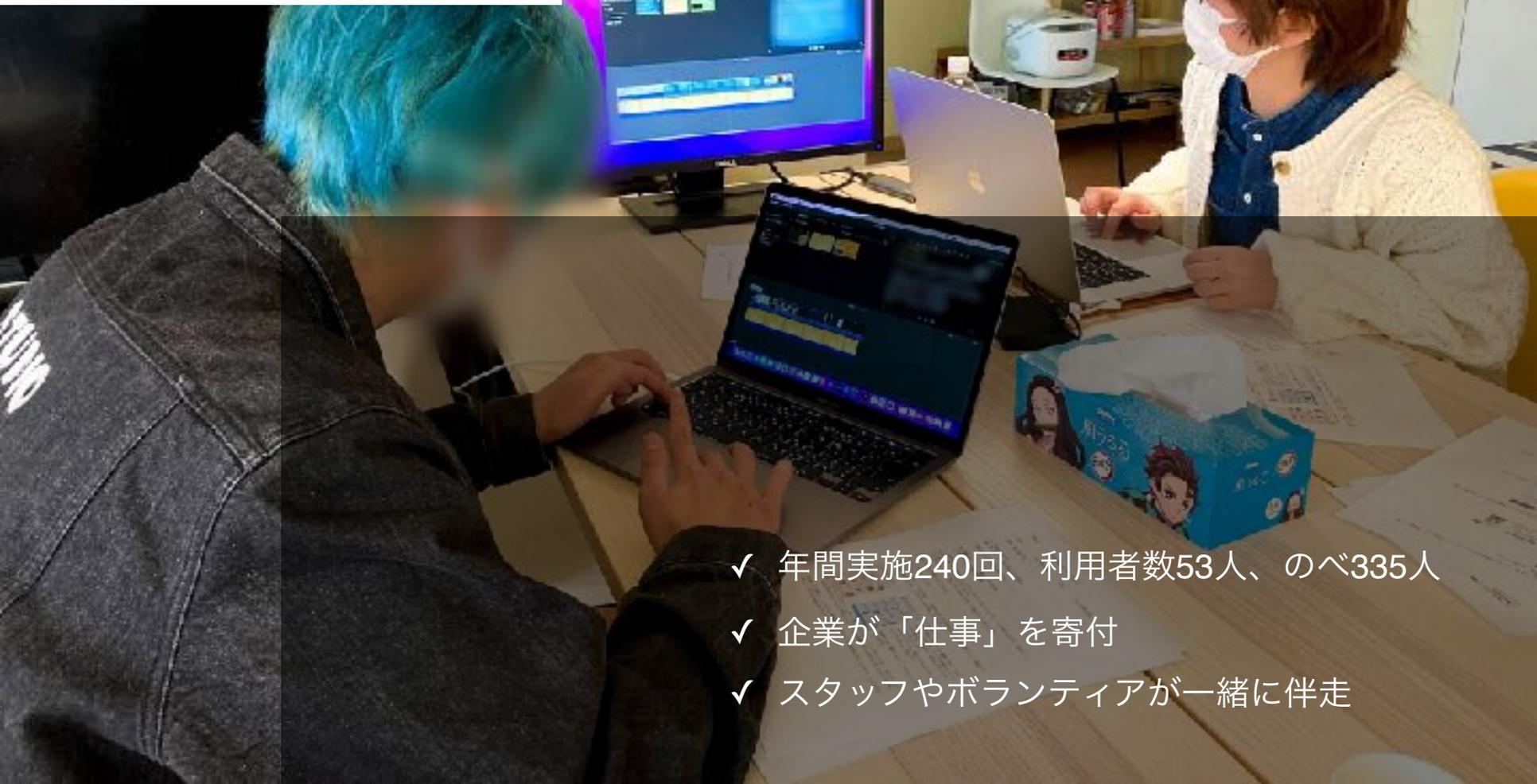
 サンカクハウス

- ✓ シェアハウス4拠点・個室シェルター7部屋
- ✓ 合計27部屋提供
- ✓ これまでに53名に住まいを提供
- ✓ これまでに9名が住まいの支援を経て自立



社会サンカク事業

サンカク ゲスト+



- ✓ 年間実施240回、利用者数53人、のべ335人
- ✓ 企業が「仕事」を寄付
- ✓ スタッフやボランティアと一緒に伴走



動画編集



記帳代行



デザインスクール

サンカク
ゲスト



畑仕事



銭湯の清掃

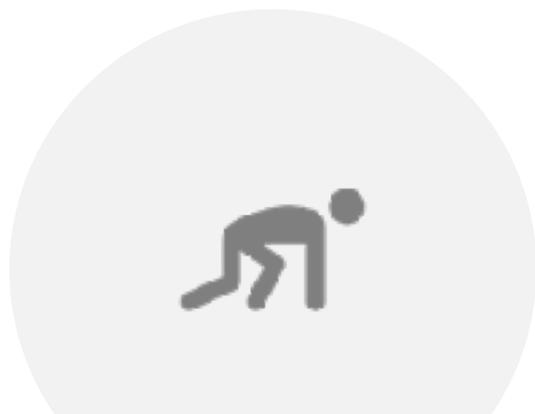


軽作業

サツカ
ゲスト

■ サンカクシャの強み～伴走支援～

働く意欲を失った若者が、
意欲を取り戻すまでの支援が得意



孤立する若者



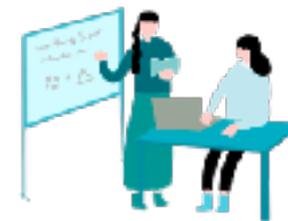
安心できる
居場所・住まい



休む＋遊び
＝意欲が回復

サンカクシャの強み～伴走支援～

意欲



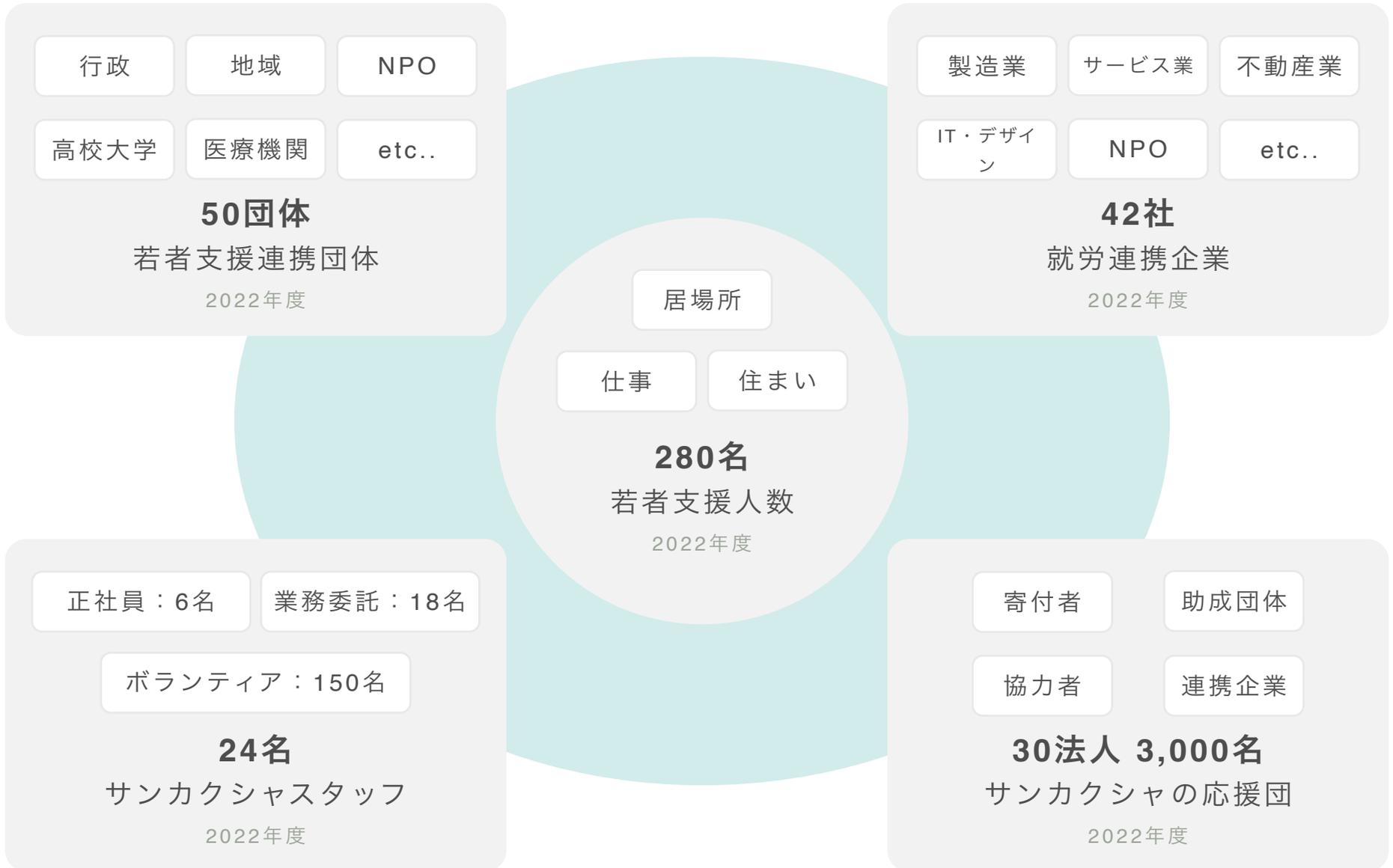
自信



安心



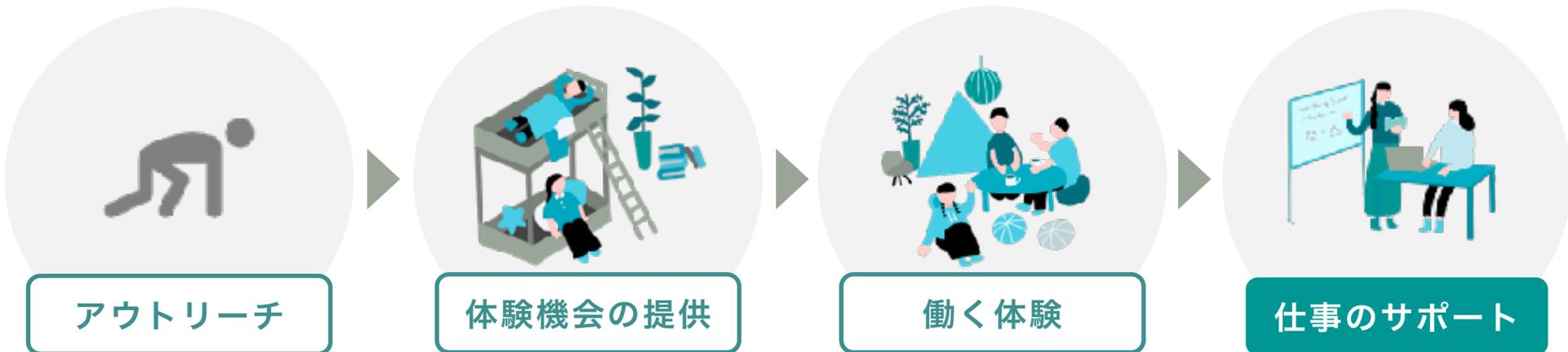
■ サンカクシャのネットワークの広がり



2024年の展望～若者の出口作り～

孤立する若者が意欲を取り戻すまでの支援は完成
意欲が出てきた若者が働けるようなサポートに注力

孤立した若者のアウトリーチから出口作りまでの一連の支援プロセスの完成を目指す



1

寮付きの仕事をもつ企業との連携

2

会社を作って若者の仕事づくり

2024年の展望～寮付きの仕事をもつ企業との連携～

伴走支援付き社員寮

企業

人手不足
若手の早期離職



サンカクシャ

住まいを失う若者増加
シェアハウスの拡大の限界

X



仕事と生活の両面を企業とNPOがタッグを組んでサポート

2024年の展望～会社を作って若者の仕事作り～

若者と会社を作るので仕事をください！

親しい人なら
話せるが、
知らない人がいる
職場に馴染めない



働きたいけど...

サンカクシャで
出会った人と
働きたい！



企業に若者を送るパターンだけでなく、
仕事を受託する、仕事を作るパターンの出口作り



2024年の展望～恋愛支援～

就労支援よりも恋愛支援が有効！？

働く意欲はないが、パートナーはほしい！

若者のパートナー探しを手伝う「モテ部」はじめます！

自信の
獲得



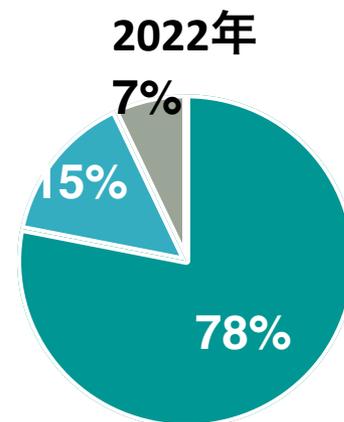
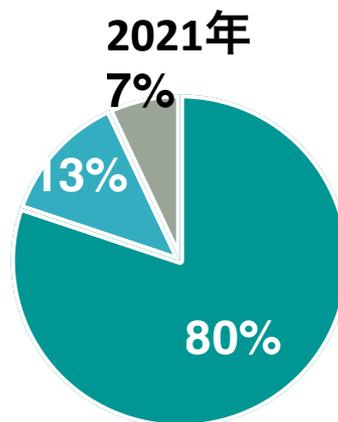
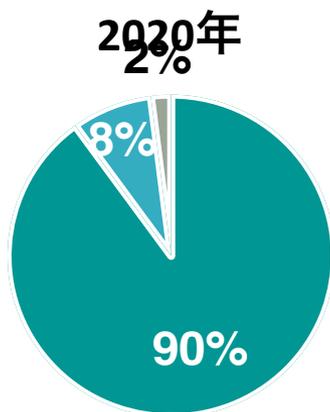
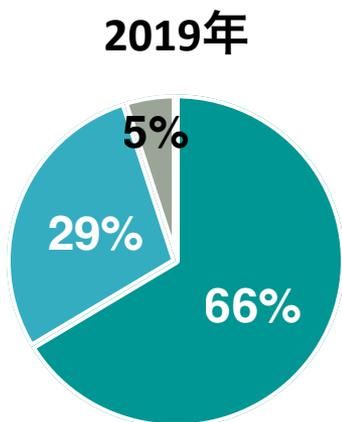
就労支援に必要なプロセスと恋愛支援のプロセスは一緒かもしれない。

髪を切って、筋トレをして、服を変えたら自信がつく。デートしたいならお金も必要。

パートナーが欲しいというモチベーションをくすぐり、気づいたら仕事もしている、支援を展開予定。

財務情報

● 助成金 ● 寄付 ● 事業収入



助成金	13,664,942円
寄付	5,918,486円
事業収入等	931,951円
合計	20,515,379円

助成金	47,185,600円
寄付	4,324,151円
事業収入等	820,997円
合計	59,179,748円

助成金	57,674,100円
寄付	9,069,341円
事業収入等	4,773,130円
合計	71,516,571円

助成金	49,124,580円
寄付	9,353,717円
事業収入等	4,410,357円
合計	62,888,654円

■ ご支援のお願い



寄付

単発寄付、月額寄付
法人寄付を受け付けています



物品寄付

若者向けのご飯や居場所で
使うものをウィッシュリストに
掲載しています



ボランティア参加

居場所での若者との交流
シェアハウスの清掃など
のボランティアがあります



知って応援

月2回程度活動の様子や
代表からのメッセージを
メルマガで配信しています